

飯山市の動き 平成 19 年 1 月～ 12 月

- 12 月～3 月 ● 記録的な暖冬
- 2 月 2～6 日 ● 富山県で開催された第 56 回全国高等学校スキー大会で飯山南高校が男女ともに総合優勝
- 3 月 12 日 ● 県建築士会飯水支部と災害時の応急危険度判定の協力に関する協定を締結
- 4 月 2 日 ● 市内一部区間において予約型乗り合いタクシー「菜の花タクシー」の運行が始まる
- 4 月 5 日 ● 長野県飯山高等学校 開校
- 4 月 21 日 ● 約 160 年ぶりの大改修が行われた正受庵本堂でしゅん工式
- 4 月 27 日 ● デイサービスセンター瑞穂が開所
- 5 月 1 日 ● 飯山市勤労青少年ホームに併設して北部子育て支援センターが開所
- 5 月 ● 長峰公園住宅地の分譲を開始
- 5 月 18 日 ● 森林セラピー基地がグランドオープン
- 6 月～8 月 ● 市長と市民が意見交換を行う「悠久のふるさと 飯山市懇談会」を市内 10 地区で開催
- 6 月 ● 自助共助を家庭で実践する 3 世代同居家族に感謝を含め温泉施設入浴券を配布
- 7 月 6 日 ● (仮称) 須多峰介護センターが起工
- 7 月 9 日 ● ごみ減量化に向け飯山市廃棄物減量等推進委員会での協議が始まる
- 7 月 16 日 ● 中越沖地震発生
- 8 月 ● 乳幼児福祉医療の対象を小学校 3 年生にまで拡大
- 9 月 20 日 ● 北陸新幹線飯山駅周辺土地区画整理事業が起工
- 9 月 28 日 ● 岳北広域行政組合が藤沢区に建設する新クリーンセンターが起工
- 10 月 13 日 ● 飯山南・飯山高校が飯山の高校として初めて、北信越地区高等学校野球大会に出場
- 10 月 24 日 ● 「いいやま匠大学」開学
- 11 月 22 日 ● 飯山市基本構想審議会より後期基本計画について答申
- 11 月 29 日 ● 山梨県山梨市と大規模災害発生時の相互応援協定を締結
- 12 月 3 日 ● 北陸新幹線飯山トンネルが全貫通



森林セラピー基地グランドオープン (5 月 18 日)
飯山の地域資源である森林、温泉、食・農を活かしたツアーなどの受け入れが始まった。森林でのヨガは人気メニューの 1 つ。



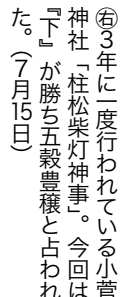
移住・定住対策を一層強化
昨年新設した「いいやま住んでみません課」を中心に移住・定住に関する情報発信を強化。田舎暮らし体験プログラムも数多く実施した。



市基本構想審議会から答申 (11 月 22 日)
H 20 年から 5 年間の、市の総合的、計画的な行政運営の指針となる第 4 次総合計画後期基本計画の答申を受けた。



⑥商店街が幻想的な光に包まれた「いいやま灯まつり」。



⑥3 年に一度行われている小菅神社「柱松柴灯神事」。今回は「下」が勝ち五穀豊穡と占われた。(7 月 15 日)



⑥飯山の高校として初めて高校野球北信越大会に出場した飯山南・飯山高校の皆さん。



④満開の菜の花が 4 万人の来場者を迎えた「いいやま菜の花まつり」。



平成 19 年を振り返って 「いいやま」この 1 年

前年と打って変わる暖かな冬。雪国飯山の雪不足が地域経済に暗い影を落とす中で平成 19 年がスタートしました。そんな中、関係者などの強い熱意により開催された「いいやま雪まつり」は、市民に大きな活力を与えてくれました。

大きな地震にも立ち止まることなく進められた北陸新幹線飯山駅開業に向けた準備は、駅周辺区画整理事業の着手や飯山トンネル貫通など更に加速。また、都心への情報発信や、住宅対策などによる移住・定住促進のための取り組みも一層強化し進められました。

未来の飯山のために蒔いた種が大輪の花を咲かすことのできるよう、平成 20 年も力強く取り組んでいきます。

⑥9 月 26 日に北陸新幹線飯山トンネルの上倉工区と富倉工区が貫通。(この後 12 月 3 日に全貫通)



最高震度 5 強 (7 月 16 日)
新潟県中越沖地震は 19 人の負傷者が出るなど大きな被害をもたらした。被害の大きかったきのこ農家には、市内外からボランティアが駆けつけた。



記録的な暖冬
観光関係者のみならず、各所に損害をもたらした雪不足。降雪量は豪雪だった前年の 3 割にも満たなかった。



④全面解体修復工事が行われていた正受庵本堂の工事が終了。しゅん工式が行われた。(4 月 21 日)



①より効率的なバス運行を目指し、一部の路線で「菜の花タクシー」の運行を開始。(4 月 2 日)



④県立高校の再編に伴い、飯山照丘高校と飯山南高校が統合し「飯山高校」が開校。(4 月 5 日)



⑦暖冬の中、行われた「いいやま雪まつり」。延べ 200 台以上の大型トラックで雪を搬入。(2 月 10・11 日)

先人の築き上げた
「悠久のふるさと飯山」の大地に
新しい時代の種まきをした一年。